

## 請求の範囲

(1) ネットワークに接続されたサーバと、

前記ネットワークを通じてサーバが受信した外部形式のデータを記憶する受信データ記憶手段と、

この受信データ記憶手段に記憶された外部形式のデータを、内部形式のデータに変換して、受信処理データ記憶手段に記憶させる受信データ形式変換手段と、前記受信処理データ記憶手段に記憶された内部形式のデータを利用して所定の処理を実行するホストコンピュータとを備えたことを特徴とするネットワークセキュリティシステム。

(2) 請求項1に記載のネットワークセキュリティシステムにおいて、受信データ記憶手段は、サーバが受信した外部形式のデータの書き込みを許容し、かつ、サーバによるデータの読み出しを禁止し、受信処理データ記憶手段は、ホストコンピュータによる内部形式のデータの読み出しを許容し、かつ、ホストコンピュータによるデータの書き込みを禁止することを特徴とするネットワークセキュリティシステム。

(3) 請求項1または2に記載のネットワークセキュリティシステムにおいて、

受信データ記憶手段は、受信データ形式変換手段による外部形式のデータの読み出しを許容し、かつ、受信データ形式変換手段によるデータの書き込みを禁止し、受信処理データ記憶手段は、受信データ形式変換手段による内部形式のデータの書き込みを許容し、かつ、受信データ形式変換手段によるデータの読み出しを禁止することを特徴とするネットワークセキュリティシステム。

(4) 請求項1乃至3のいずれかに記載のネットワークセキュリティシステムにおいて、

前記内部形式のデータは、受信処理データ記憶手段からホストコンピュータ側のデータベースに所定のタイミングで追加記憶されることを特徴とするネットワークセキュリティシステム。

(5) 請求項4に記載のネットワークセキュリティシステムにおいて、前記受信データ形式変換手段による外部形式のデータから内部形式のデータへの変換処理と、前記内部形式のデータのホストコンピュータ側のデータベースへの追加

[illegible]

記憶処理はそれぞれ独自のタイミングで一括して実行されることを特徴とするネットワークセキュリティシステム。

(6) 請求項1乃至3のいずれかに記載のネットワークセキュリティシステムにおいて、

受信データ形式変換手段は、外部形式のデータをデータベース形式のデータに変換することを特徴とするネットワークセキュリティシステム。

(7) 請求項1乃至3のいずれかに記載のネットワークセキュリティシステムにおいて、

サーバは受信データ記憶手段にメー ル形式のデータを送信して外部形式のデータを書き込むことを特徴とするネットワークセキュリティシステム。

(8) 請求項1乃至3のいずれかに記載のネットワークセキュリティシステムにおいて、

前記ネットワークはインターネットであることを特徴とするネットワークセキュリティシステム。

(9) 内部形式のデータを利用して所定の処理を実行するホストコンピュータと、

ネットワークに送信される内部形式のデータを記憶する送信処理データ記憶手段と、

この送信処理データ記憶手段に記憶された内部形式のデータを外部形式のデータに変換して、送信データ記憶手段に記憶させる送信データ形式変換手段と、

前記送信データ記憶手段に記憶された外部形式のデータをネットワークに対して送信するサーバとを備えたことを特徴とするネットワークセキュリティシステム。

(10) 請求項9に記載のネットワークセキュリティシステムにおいて、

送信処理データ記憶手段は、ホストコンピュータによる内部形式のデータの書き込みを許容し、かつ、ホストコンピュータによるデータの読み出しを禁止して、送信データ記憶手段は、サーバが送信する外部形式のデータの読み出しを許容し、かつ、サーバによるデータの書き込みを禁止することを特徴とするネットワークセキュリティシステム。

ネットワークに送信される内部形式のデータを記憶する送信処理データ記憶手段と、